

## 【英語とスペイン語の意外な共通点】

丸亀市で多く話されている外国語というと、中国語、スペイン語、フィリピンで話されている言語（タガログ語、セブアノ語・ビサヤ語など）があげられます。もちろんその他にも色々な言語が話されていますが、日本人にとって一番身近な外国語は何でしょう？

一般的に日本人の子ども達が学校で最初に習う外国の言葉は英語です。ですので、外国語と聞くとまず英語を連想する人も多いのではないのでしょうか。

というわけで今回は日本の学校で習う外国語の中で一番身近な英語と、丸亀市で多く話されている言語のひとつであるスペイン語の共通点を紹介したいと思います。

英語とスペイン語は「インド・ヨーロッパ語族」という同じ系統の言語ですが、そこからさらに「ゲルマン語（英語、ドイツ語など）」と「イタリック語（スペイン語、フランス語など）」に枝分かれしているため、文法などの面で多くの違いがあります・・・でも、英語とスペイン語にはよく似た単語がたくさんあるんです。例えば英語の「information（情報）」はスペイン語では「información（発音は“インフォルマシオン”）」、「telephone（電話）」は「teléfono（発音は“テレフォノ”）」というふうに。発音が少し違うのでパッと聞くとわからないこともあるかも知れませんが、文字を見るとよくわかります。でも、ゲルマン語とイタリック語に分かれているのに、どうして共通点があるのでしょうか。これは歴史の中で、イギリスがフランス語を話す「ノルマン人」に支配された時代があるからです。

フランス語はスペイン語と同じ「イタリック語」です。そしてこのイタリック語というのはラテン語がもとになっている言語なのです。なので、このノルマン人の支配により英語の中にフランス語、ラテン語からの語彙が多く取り入れられることになった、というわけです。

今まで勉強してきた英語の中にスペイン語の学習に役立つことのできる語彙がたくさんあるとわかると、スペイン語学習に魅力を感じる人もいないのでしょうか？そしてもうひとつ、スペイン語は日本人にとって意外と発音がしやすい、といういいところもあります。スペイン語だけではなく、どの言語にもそれぞれの魅力がありますが、ひとりでも多くの人に外国語やその言語を通して外国文化に興味を持っていただければ嬉しいです。

